

令和8年10月25日執行

いわき市選挙区

福島県議会議員補欠選挙選挙公報

福島県選挙管理委員会

誰もが
堂々と
思いっきり
生きられる
ふくしまへ

人がつながる
明日のふくしまへ

これまで現場で培った経験を政治の力に変え、

皆さんの命と暮らし、可能性、未来を支える責任を、全力で果たしてまいります。

保育経営と地域づくりに携わり約24年。子どもやご家族、地域の皆さまと歩む中で、支援を必要とする人がいても、制度が整わず、困りごとに答えきれない現実に向き合ってきました。仕組みの壁を動かし、誰もが自分らしく安心して暮らせる地域をつくる。その決意から、私は政治への一歩を踏み出します。

01

命と暮らしを守る

生きるを
支える
3つの責任

防災・減災を進め、医療・福祉・介護・子育ての制度の隙間に、必要な支えを届けます。

02

人と地域を育てる

子どもの育ちと学びを支え、違いを認め合い、誰もが自分らしい未来を選べる地域を育てます。

03

仕事と未来をつくる

中小企業・農林水産業・観光を支え、働く人と地域がともに育つ未来をつくります。

[経歴など] 1979年(S54)いわき市生まれ／家族:妻・長男(中3)・次男(小6)／錦小・錦中学校 卒業
福島県立湯本高校 英語科 卒業／私立聖学院大学 人文学部欧米文化学科 卒業／国立秩父学園
附属保護指導職員養成所 修了／2002年(H14)～社会福祉法人誠友会 おおくら保育園TEAM入職
2019年(H31)～同園 理事長(現職)／趣味:カレー料理づくり、まちづくり視察、異文化交流体験



あかつ

自民党
-公認-
慎太郎
47歳

ふるさとの復興・創生のため全力で駆け抜けます！

①地域経済の発展を加速化します！

地方自治体においては地域経済の発展が最重要課題です。地域に根ざす企業の稼ぐ力を向上し、土台となる流通、交通網の整備や港湾のスマート化、交流人口拡大のための政策を推進します。

②つながる豊かなまちづくり！

例えば自動運転のバスで誰もが各所へアクセスできるような状況を整備することも社会福祉の課題と考えます。医療、そして質の高い子育てや教育の充実のための政策を実行していきます。

③安心安全社会の実現！

災害に強いまちづくりのため、上下水道や河川のインフラ整備を積極的に実行できるよう提言します。暮らしやすい、選んでもらえる地域社会に！

【主な経歴】

- いわき市平赤井出身
- 平工業高等学校電子科卒業
- 早稲田大学第一文学部美術史学専修卒業
- 株式会社KADOKAWA等勤務
- 元復興大臣吉野正芳公設第二秘書

公式SNS



地元企業の成長で
給与アップ、経済も加速！
企業誘致や新規事業への
手厚いフォローも

災害に強く
暮らしやすい、多くの
人に選んでもらえる
地域へ

アクセスしやすい
福祉、医療や質の高い
子育て、教育の充実

元復興大臣秘書としての知見を十二分に活かし、ふるさといわきの発展と福島県の復興・創生実現のため、一人ひとりに寄り添った政治を目指します。



佐々木
たけお

無所属
44歳

明日のために確かな選択

第23回福島県知事選挙
福島県議会議員補欠選挙

投票日 10月25日(日)

福島県選挙管理委員会・福島県明るい選挙推進協議会



この選挙公報は、候補者から法定期限内に提出された原稿をそのまま印刷したものです。

候補者等が選挙公報を印刷して頒布すること等は、選挙運動用文書図画の規制等の規定に抵触するおそれがあります。

アイ えらぶ ✓ふくしま



福島県は、今年で県政150年。

このまちを、好きだなと思う瞬間がある。

ずっと残したい景色がある。

育てていきたい未来がある。

そんな、私たちの

「ふくしま愛」を一票に。

ここから次のふくしまが動き出す。

期日前・不在者投票

福島県知事選挙

10.9_金→24_土 10.17_土→24_土

福島県議会議員補欠選挙

第23回 福島県知事選挙
福島県議会議員補欠選挙

投票日 10.25_日

福島県選挙管理委員会・福島県明るい選挙推進協議会

福島県選挙管理委員会



投票の仕方など、詳しくは
WEBサイトをご覧ください

投票は18歳から



この選挙公報は、候補者から法定期限内に提出された原稿をそのまま印刷したものです。

候補者等が選挙公報を印刷して頒布すること等は、選挙運動用文書図画の規制等の規定に抵触するおそれがあります。